

1 管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 管理業務の実施状況

① 県営都市公園事業の実施に関する業務

- ・ コロナ禍前ほどの規模ではないが、イベントを開催した。
〔主なイベント〕
屋根裏サーカス（5月）、屋根裏サーカス ハロウンマルシェ（10月）、
モンキーグリーンマルシェ（11月） 星座観察会2回（7月、8月） 星の観察会（12月）、
門松配布（以前は門松教室として実施）（12月）、テニス教室（年5回）、花苗配布（5月、11月）
- ・ 花の開花状況等の公園の見どころをホームページやSNSで広報した。

② 施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務

- ・ 公園全体で快適な景観を維持できるよう、芝生刈込の回数を柔軟に増やすなど、緑地管理を適宜行った。
- ・ 当公園は遊具の数が多く利用者も多いことから、独自の取組として2ヶ月に1度は専門業者が点検しており、利用者が安全かつ快適に利用できるように努めている。
- ・ 職員による1日の巡回回数を夏場は7回、冬場は5回実施し、園内の安全管理の強化に努めている。
- ・ 修繕については、主だったものは以下のとおり。委託での実施のほか、直営でも実施した。
管理棟警報機修繕、管理棟消防設備及び誘導灯取替、野球場ピッチャープレート交換、
集草機ブレーキ修繕及びファンベルト交換、子供広場スプリング遊具バネ具交換、
多目的広場ブランコバケット交換、多目的広場ターザンロープ弛み調整、トイレの詰り除去、
トイレの排水修繕など

③ 県施策への配慮に関する業務

- ・ 「持続可能な循環型社会の創造に向けた環境保全活動」として、緑地管理で発生した刈草や枝葉は園内の森林地に敷き、自然に帰すようにしている。
- ・ 「男女共同参画社会の実現」として、職員の採用については男女関係なく採用するようにしている。

④ 情報公開・個人情報保護に関する業務

- ・ 大仏山公園の管理に関する情報公開実施要領に基づき対応している。令和6年度の開示請求は0件であった。
- ・ 個人情報保護管理マニュアルを作成し、職員に周知している。

⑤ その他の業務

- ・ 園内放送にて、犬の散歩時の糞の後始末や禁煙のお願いを平日には3～5回程度、土日祝日の好天気時には1時間毎に放送している。
- ・ 夏場においては、熱中症の注意喚起と遊具使用時の火傷の注意喚起も1時間毎程度で園内放送している。
- ・ 来園者から犬のリードを外して放してある人がいる等の苦情の連絡が入った場合には、敏速に行動し口頭で注意している。

(2) 施設の利用状況

年間公園利用者数 229,490人（前年度：216,648人 対比：105.9%）

〔内訳〕 園内利用者数 209,483人（前年度：197,796人 対比：105.9%）
野球場利用者数 8,131人（前年度：8,236人 対比：98.7%）
テニスコート利用者数 11,876人（前年度：10,616人 対比：111.9%）

2 利用料金の収入の実績

4,517,920円

〔内訳〕 有料施設の利用に伴う収入

4,517,920円（野球場：1,093,950円、テニスコート：3,423,970円）

行為許可に伴う収入

なし

3 管理業務に関する経費の収支状況

(単位：円)

	収入の部		支出の部		
	R5	R6		R5	R6
指定管理料	47,744,000	52,559,000	事業費	34,589,643	40,134,015
利用料金収入	4,249,630	4,517,920	管理費	19,152,318	17,386,585
その他の収入	2,082,110	703,810	その他の支出	0	0
合計 (a)	54,075,740	57,780,730	合計 (b)	53,741,961	57,520,600
収支差額 (a)-(b)	333,779	260,130	/		

※指定管理者が変わった場合、前年度の収支状況には斜線を記入しています。

※参考

利用料金減免額	なし
---------	----

4 成果目標とその実績

成果目標	<p>利用者満足度 82%</p> <p>〔その他の目標値〕 年間公園利用者数： 215,000人 利用者満足度（イベント時）： 90% 緑地がきれいに感じる利用者の割合： 90% イベントにまた参加したいと感じる者の割合： 90% スタッフが親切だと感じる者の割合： 90%</p>
成果目標に対する実績	<p>利用者満足度 88.0%</p> <p>〔その他の目標値〕 年間公園利用者数： 229,490人 利用者満足度（イベント時）： 89.1% 緑地がきれいに感じる利用者の割合： 81% イベントにまた参加したいと感じる者の割合： 89% スタッフが親切だと感じる者の割合： 80%</p>
今後の取組方針	<p>利用者満足度が77%を上回ったことから、目標達成となる。 公園利用者数も順調に推移している。引き続き、公園管理の質の維持及び向上と、公園利用の促進を図っていく。 なお、アンケートの回答内容は引き続き分析し、特に自由記載で寄せられた意見を真摯に受け止め、今後の公園管理にいかしていく。</p>

5 管理業務に関する自己評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

評価の項目	評価		コメント
	R5	R6	
1 管理業務の実施状況	B	B	維持管理としては、夏場の高温で草の伸びが激しかったので通常より回数を増やして芝刈等を行い、利用者に配慮した緑地管理ができた。 運営管理としては、園内放送で利用マナーをお願いすると共に利用者への丁寧な対応を心がけ、トラブル等もなく管理している。 修繕についても電気関係、浄化槽関係、遊具関係などがあったが、その都度迅速に対応し、利用者に快適に公園を利用してもらえるよう努めている。
2 施設の利用状況	B	B	従来規模ほど大きくはないものの、イベントを春に1回開催し、秋に3回開催及び誘致開催した。 年5回開催していた「テニス教室」については参加人数制限を無くし通常通り開催したほか、春のイベント及び秋のイベント時共に1回ずつ花苗を無料配布した。
3 成果目標及びその実績	B	A	利用者満足度は、成果目標を達成した。

※評価の項目「1」の評価 :

「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
「B」 → 業務計画を順調に実施している。
「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

※評価の項目「2」「3」の評価 :

「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
「B」 → 当初の目標を達成している。
「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。

総括的な評価	<p>●上記の評価に至った根拠・理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果目標に対する達成度 利用者満足度は88.0%であり、成果目標（82%以上）を達成した。 ・残されている課題 外部団体からイベントの開催場所としての打診が多くなってきている。春・秋の主催イベントとのタイアップなども検討し、更なる公園利用の促進につなげていきたい。また、有料施設（テニスコート・野球場）の更なる利用促進も図っていく必要がある。 また、昭和63年の開園からもうすぐ40年を迎えることもあり、施設の老朽化が進行していることから、施設の更新・修繕を県と連携して計画的に実施していく必要がある。 なお、今後は公園内の緑地管理及び維持管理をより充実させるためにも、近隣の自治会に働きかけて、地域を巻き込んでの維持・管理活動の実施の可能性も検討していく必要がある。 ・その他 外部団体によるイベント開催の誘致も行い、公園利用の促進に努めた。また、テニス教室の開催によって平日昼間の、星の観察会の開催によって夜間の公園利用の促進に、それぞれ努めた。その他、花の開花状況等をSNSで発信するとともに、公園HPにも連携させて、公園のPRに努めた。 施設修繕については、直営で行い得る範囲の事は自社で行い、経費節減に努めた。 緑地管理では、夏季の草の伸びに臨機応変に対応することで、利用者に配慮した公園管理を実現した。 今後も安全・安心はもとより環境にも配慮しつつ、利用者に快適と感じて頂けるような管理を継続していく。
--------	--